

どの決算を済ませておいて下さい。

白色申告者などでまだ申告できるまでに帳簿類の整理ができていない方は、早めにご準備願います。

なお、住民税の申告相談日程など詳しくは、二月号広報でお知らせします。

譲渡所得の

「お尋ね」お早めに！

土地や建物を売った利益「譲渡所得」に対して、所得税な

金の割合は七三・四%、金額では三十八兆五千五百億円にもなります。これらの税金はいつたいどのようにつかわれているのでしょうか。私にとって一番身近な例は学校です。教科書の無料配布・給食・机やいす・さまざまな教材・校舎や体育館・どれも、私たち生徒が学校生活を送るためにかせないのです。これらの費用はすべて、国や地方公共団体が負担しています。国は、教育や科学技術振興のために、四兆八千億円ものお金を支出しています。私は公立中学校の中学生のうちの一人なので五十四万円もの補助金をうけていることとなります。

どがかります。昨年中に土地・建物などを売った場合には、確定申告をしていただきますが、その資料となる「お尋ね」を大月税務署の依頼により市の税務課で取りまとめます。

該当者には、日時を指定した通知書が大月税務署から送付されますので、関係書類を持参のうえ市役所税務課まで提出をお願いします。

この「お尋ね」を出しませんと直接大月税務署まで行っていたことになる。

その他に税金は、国や地方公共団体によって道路・上下水道・公園などの公共施設の整備や、社会保障・警察・消防など公共サービスの充実などにつかわれています。これらは、私たちが安心して生活していくためになくてはならないものばかりなのです。しかし、私たちはこれらのことをあたりまえのことと思いきみ、多額の税金がつかわれているなど気づかないでいるのではな

いでしょうか。蛇口をひねれば、当然のようにきれいな飲料水がでてきます。かなりな山道にいかなければホソウさ

「償却資産」

の申告

償却資産の所有者は、毎年一月一日現在をもって、償却資産の申告をしていただくことになっていきます。

申告書の提出は一月三十一日(土)までとなっていますが、忘れずに提出して下さい。

なお、用紙のない人は税務課資産係(☎11111内線253)へ請求して下さい。

救急車もパトロールカーもかけつけてくれます。学校でも教室では昼も電灯が必要に応じてつけられ、いつも明るいもとで勉強ができます。このあたりまえだからこそ大切なことに税がつかわれているというのに気づいていないのではないのでしょうか。もし、水道がなかったら、警察も消防もなかったら、学校も、社会保障制度もなかったら、確かに、社会から、税金はなくなりません。しかし、その時私たちは幸せなのではないでしょうか。私はそうは思えないのです。日本国憲法の三大義務は、教育を受けさせること、働くこと、そして納税です。しかし

義務として果たさなければならぬ税を納めることに不満を持つている人がおおいという事は、その原因に、税金のはたしている社会的役割が正しく理解されていないことが上げられると思います。財政は、私たちが安全で豊かな生活を送るために必要な、公共施設やサービスのためだけでなく、貧富の差をせせいし、所得を再分配する働きがあります。所得税や相続税には、所得や相続額がふえるにしたがい、税負担もふえる仕組みがとられ、教育や社会保障の支出とあいあわせ、社会の平等化に役だっています。実際、中学生二人高校生一人がいる私の家では、教育費を中心として国や地方公共団体からうける利益の方が税負担よりはるかに多いのです。また、財政は不景気を回復させ、経済活動を活性化させる効果もあります。私は調べていくうちに、税によって私たちの生活が支えられているように思えました。そして、私をはじめにもった「税金とは何か」という疑問が少しわかった気がします。税を納めること、それは確かに苦しいことなのでしよう。しかし、だからといって、税金を悪物にするので

はなく、このまま不満をもちつづけるのではなく、税金の大切さを自覚すること、税金の役割を見直すことが、必要ではないでしょうか。「血税」といわれるように、国民の血のにじむような思いが税金にはこめられています。その税金を「大切に、ムダなく使うこと」。これは、政治にかかわる人たちが公務員だけでなく、私たち国民ひとりひとりが意識することではないでしょうか。学校の机もイスも税の結晶です。私たちに大切に使うところがあるのでしょうか。公園や道路をキレイにつかい、ゴミをちらかしたりしない、そんなところがあるのでしょうか。水を大切につかうところがあるのでしょうか。「納税者は、税の一番の受益者である。」そんな自覚をすべての人が持つたら、税をムダにつかうことも、また税をのがれるようなことを考えることもなくなると思えます。そのために、すべての人たちが、もう一度、身の回りの税のつかわれ方、税の大切さを見直すではありませんか。税金は明るい社会のじゆんかつゆ、私たちが、そんな自覚を持つことが大切だと思えます。見直す税の役割を。